

## 九州大学新聞

<https://hdl.handle.net/2324/1520219>

---

出版情報：九州大学新聞. 23, 1929-04-20. 九大法文会  
バージョン：  
権利関係：



日曜土曜日

九州大学新聞

第三廿

論 説  
新入生諸君  
を迎ふ

は、あるが、下層階級一般曰く、就職難、曰く失業、曰く開首、就業率、生活の窮乏化等、此等系列の問題にいたゞきかねるが如き希望を抱くものに學生生活最後の過程に入らんとする新入生諸君を吾人は心より歓迎するものである。而して今更の如共に人生の半ばに至るなほに多くの特権を享受し得たる莘莘学子が、その知識を以て人類の幸福を感じ得る所である。而して今更の如く、人生の半ばに至るなほに多くの特権を享受し得たる莘莘学子が、その知識を以て人類の幸福を感じ得る所である。

然し過ちを許さないのは、其の如きの著べきもの

事態やうやく具體化して視聽を聚むる總長問題

各學部の緊急教授會では未だ最後的決定を見す

本大學工原總長が同志社大會議員總長の後任に擬せられたことは先月下旬に初まり、

他方總長は今年一月法文學部教務部補充問題について法文學部教務部の問題に生じた確執以

て總長を集めたが、これに關しては最初大工原總長は深

留が持たざる如く見えたまゝ、其の後同大側の總長に懇望

する意甚たる同志社教員及び理學會は全會一致して之に對応し、而して今更の如く、

彼等は過ちを許さないのは、

其の如きの著べきもの

が、其の如きの著べきもの

さして學内の講習制度へ於ては、他大學生より遙かに優れ、新入生の諸君は、その如きの如きを以て、其の如きの著べきもの

は、大いに此等の権利を利用し、最もが採用せらるゝのである。

既へられたる道を邁進せんことを切望して止まない。

「彼等は過ちを許さないのは、

然し過ちを許さないもの

が何事も爲さるものであ

る。」

より新入生諸君にさへ歓迎の如きの著べきもの

が可能なるが如きの著べきもの

が、其の如きの著べきもの

と稱するを得る。新入生の諸君は、その如きの著べきもの

は、大いに此等の権利を利用し、最もが採用せらるゝのである。

既へられたる道を邁進せんことを切望して止まない。

「彼等は過ちを許さないのは、

然し過ちを許さないもの

が何事も爲さるものであ

る。」

より新入生諸君にさへ歓迎の如きの著べきもの

が可能なるが如きの著べきもの

が、其の如きの著べきもの

と稱するを得る。新入生の諸君は、その如きの著べきもの

は、大いに此等の権利を利用し、最もが採用せらるゝのである。

既へられたる道を邁進せんことを切望して止まない。

「彼等は過ちを許さないのは、

然し過ちを許さないもの

が何事も爲さるものであ

る。」

より新入生諸君にさへ歓迎の如きの著べきもの

が可能なるが如きの著べきもの

が、其の如きの著べきもの

と稱するを得る。新入生の諸君は、その如きの著べき



